

指定給水装置工事事業者 確認事項

提出日の 日付を記入してください。

提出日： 年 月 日

☐ 指定
☐ 更新

指定又は更新のいずれかに
✓をつけてください。

指定の申請の際は、1の項目は記入不要です。
更新の際は記入が必要です。

・本店の郵便番号及び住所並びに
電話番号を記入してください。
・役職は、登記簿上の役職として
ください。

氏名又は名称 ○○水道株式会社
郵便番号及び住所 〒920-0000
代表者氏名 代表取締役 水道 太郎
電話番号 076 (●●●●) 26●●

※該当する□に、□チェックをつけてください。

1 (公社)日本水道協会石川県支部が主催する指定給水装置工事事業者研修会の受講実績(過去5年以内)

受講実績(過去5年以内)	※西暦にて記載してください。	公表の可否
受講した年度を記入してください。	2025 年度	※修了証の写しを添付してください
過去5年以内に受講実績がない場合は、未受講の理由を記入してください。		
(未受講の理由)	※非公表	☒ 可 ☐ 不可

2 指定給水装置工事事業者の業務内容

(1) 休業日・営業日・営業時間		第○・○土曜日、変則勤務などは、 その他に記入してください。	公表の可否
休業日：	☐ 土曜日 ☒ 日曜日 ☒ 祝日		☒ 可
	☒ 年末年始 ☒ お盆 ☐ ゴールデンウィーク ☐ その他 (第2・4土曜日)		☐ 不可
営業時間：	8 時 30 分 ~ 17 時 30 分		
(2) 漏水等修繕対応		受付時間との整合性を考慮の上、 記入してください。	公表の可否
漏水等修繕対応の可否：	☒ 可 ☐ 不可		☒ 可
可の場合 修繕対応時間等について、○をつける 又は 時間を記入する			☐ 不可
修繕対応時間 (修繕業務)：	24時間 対応 / 時 分 ~ 時 分		
☒ 屋内給水装置の修繕	☒ 宅地内埋設部給水装置の修繕		
(3) 対応工事種別			公表の可否
☐ 配水管からの分岐 ~ 水道メーター			☒ 可
☒ 水道メーター ~ 宅内給水装置			☐ 不可
(4) 問い合わせ電話番号			公表の可否
電話番号：	076 (●●●●) ●●●●		☐ 可
			☒ 不可

※ 公表には、ホームページ等への掲載を含みます。
※ 公表を可としている事項であっても、公表しないことがあります。
※ 業務内容に変更が生じたときは、速やかにその旨を届け出るようお願いします。

3 給水装置工事主任技術者等の研修受講実績(過去5年以内)

給水装置工事主任技術者等に対して、外部機関による研修、自社内研修の機会を確保するよう努めなければならないことについての関係法令は、次のとおりです。

水道法施行規則

第36条 法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

4 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

※法 = 水道法

受講者名(公表対象外)	研修会名・実施団体等	受講年月日
水道 太郎	☒ 自社内研修 研修内容 : 給水装置工事に係る関係法令・事故事例の対応	平成30年10月 8日
	☐ 外部機関研修 研修会名 :	
	実施機関名:	
複数名 記入可 水道 太郎 水道 一郎	☐ 自社内研修 研修内容	令和4年2月20日
	☒ 外部機関研修 研修会名 : 給水装置工事主任技術者研修	
	実施機関名: (公財) 給水工事技術振興財団	
	☐ 自社内研修 研修内容 :	年 月 日
	☐ 自社内研修 研修内容 :	年 月 日
	☐ 外部機関研修 研修会名 :	
	実施機関名:	
	☐ 自社内研修 研修内容 :	年 月 日
	☐ 外部機関研修 研修会名 :	
	実施機関名:	
研修会名・実施団体・受講年月日等内容の公表 → 公表の可否 ☒ 可 ☐ 不可		

- ※ 公表には、ホームページ等への掲載を含みます。
- ※ 公表を可としている事項であっても、公表しないことがあります。
- ※ 自社内研修については、研修内容を記入してください。
- ※ 外部機関の研修を受講した場合は、受講を証明する書類(受講証等)の写しを添付してください。
- ※ 研修受講実績が多く行数が不足する場合は、必要に応じてコピー等にて対応をお願いします。

過去5年以内の研修受講実績がなく、無記入の場合であっても、公表の可否について、必ず✓を記入してください。

4 過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

「適切に作業を行うことができる技能を有する者」についての関係法令は、次のとおりです。

水道法施行規則

第36条 法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。（以下抜粋）

- ・必ずどちらかに✓を記入してください。
- ・2-(3) 対応工事種別との整合性が取れるよう記入してください。

を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合に地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないよう適切に作業を行うことができ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。

※法 = 水道法

- ☒ 「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行する。 → 下記の表に記入してください。
☐ 「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しない。 → 下記の表への記入は、任意です。

過去1年以内の工事実績がない場合は、直近の状況を記入してください。

保有している資格の該当する番号に✓を付けてください。
 ※ 資格の詳細は、欄外下欄参照
 ※ 保有している資格を証明する書類（資格証等）の写しを添付してください。

技能を有する者の氏名 (公表対象外)	配水管への分水栓の取付・せん孔、給水管の接合、いずれの経験の有無	保有している資格の有無	資格の区分	工事年度
水道 太郎	☒ 経験あり (平成12年～平成30年) ☐ 経験なし	☒ 有 ☐ 無	☒ ① ☐ ② ☐ ③ ☒ ④ (※①～④の詳細は、表外下欄 参照)	平成30年度
水道 花子	☐ 経験あり (年～ 年) ☒ 経験なし	☐ 有 ☒ 無	☐ ① ☐ ② ☐ ③ (※①～④の詳細は、表外下欄 参照)	
水道 一郎	☒ 経験あり (平成15年～令和5年) ☐ 経験なし	☐ 有 ☒ 無	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ (※①～④の詳細は、表外下欄 参照)	令和5年度
	☐ 経験あり (年～ 年) ☐ 経験なし	☐ 有 ☐ 無	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ (※①～④の詳細は、表外下欄 参照)	年度
	☐ 経験あり (年～ 年) ☐ 経験なし	☒ 有 ☒ 無	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ (※①～④の詳細は、表外下欄 参照)	年度
	☐ 経験あり (年～ 年) ☐ 経験なし	☒ 有 ☐ 無	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ (※①～④の詳細は、表外下欄 参照)	年度

上記内容の公表の可否 ☒ 可 ☐ 不可

・技能を有する者に該当するものがないときは、空欄のまま提出してください。
 ・協力会社の技能を有する者を含みます。

・直近で施工した工事年度を記入してください。
 ・和暦で記入してください。

- ※ 公表には、ホームページ等への掲載を含みます。
- ※ 公表を可としている事項であっても、公表しないことがあります。
- ※ 資格を証明する書類（資格証等）の写しを添付してください。
- ※ 資格の区分：①～④の資格についての詳細は、次のとおりです。

- ① 水道事業者等によって行われた試験・講習により、資格を与えられた配管工（配管技能者、その他類似の名称のものを含む）
- ② 職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）第44条に規定する配管技能士
- ③ 職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程修了者
- ④ 公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程修了者（配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定）

技能を有する者に該当しない場合も、公表の可否について、必ず✓を記入してください。